

令和3年度第2回 海老名市景観審議会 会議結果

開催日時等	令和3年11月19日（金） 10:00～11:30 於 市役所6階 議員全員協議会室		
議案	1 海老名市景観計画区域内における行為の届出の景観形成基準への適合について（諮問） 株式会社エスラインギフによる建築物の新築 2 その他 (1) 前回審議会のフィードバック		
出席委員 ◎会長 ○副会長	◎加藤 仁美 酒井 道子	○遠藤 新 樋口 修司	坪井 教一 近藤 正 委員7名中7名出席
公開の可否	公開	傍聴者数	0人
事務局	理事（都市・建設担当） まちづくり部長 まちづくり部次長（都市担当） まちづくり部参事兼都市計画課長 都市計画課都市政策担当課長 都市計画課都市政策係長 都市計画課主事	丸茂 悠 谷澤 康德 清田 聡 吉川 浩 佐々木 良一 柳本 巖 武川 梨花	都市計画課主査 河合 恭平 都市計画課主事補 露木 有梨花
その他 関係者	・エージェント株式会社 ・株式会社市川工務店		
議事結果	・海老名市景観計画区域内における行為の届出の景観形成基準への適合について（諮問） 1 株式会社エスラインギフによる建築物の新築 【海老名市社家五丁目 256 番ほか 11 筆】 結論:令和3年11月19日付け海都計発第17号で諮問のありました標記の件について、 海老名市景観推進計画に基づく景観形成基準への適合を認めます。 なお、以下の項目を意見として申し添えます。 ① 県道46号沿いの通り景観や圧迫感の軽減に配慮するよう、建物の配置・高さ及び植栽の配置（高・中・低木のバランス）を再考すること。 ② 区域南東側の洗車場及び外周の目隠しフェンスについて、視認性や圧迫感に配慮した配置となるよう再考すること。また、目隠しフェンスの緑化、県道沿いの植栽帯の設置を検討すること。 ③ 県道46号沿線の植栽計画においては、県道沿いが桜並木となるよう桜の植樹への協力を要望している経緯から、上記1、2の意見を踏まえ、県道沿いへ桜の植樹を検討すること。 ④ 植樹計画について、四季を感じられる多様な樹種の選定を検討すること。 以上		